

空気と空間の“心地よさ”を形にした新しいエアコン

ダイキン工業は、デザイン性と機能性の両立にこだわり、空気と空間両面での心地よさを実現したルームエアコン『risora』100機種を2018年3月30日より発売します。

近年、日本では住宅のインテリアデザインに対する意識の高まりから、エアコンにも「機能性」だけでなく、インテリアに調和する「デザイン性」がより一層求められています。本商品は、「理想の空間の一部になり、心地よさを届ける」をコンセプトとして、インテリアに馴染む形状や素材の質感等のデザイン性と、最上位機種と同等の機能性を追求しました。室内機は、奥行きを抑え業界最薄を実現し、前面パネルは、自動車の内装部品等にも使用され定評のある表面加飾によりマットな質感やツヤ感を実現しました。また、多様化するインテリアのニーズやこだわりに対応するため、木目やツヤ、織目等多彩な質感を表現した高級感溢れる7種類(大手家電量販店では2種類)のバリエーションを揃えました。さらに、当社ルームエアコンの最上位機種『うるさら7』で好評いただいている快適機能を搭載し、空気の心地よさも実現しました。



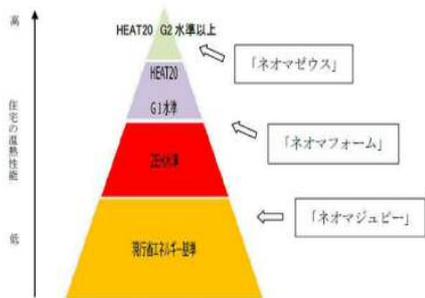
情報提供: ダイキン工業

“最高性能”の「ネオマゼウス」発売、1月16日から



旭化成建材は熱伝導率0.018W/(m・k)を実現したフェノールフォーム断熱材「ネオマゼウス」の販売を始める。

現在「ネオマフォーム」および「ネオマジューピー」の2製品を展開しておりますが、従来の2製品よりさらに断熱性能を10%高めた「ネオマゼウス」を開発。今般、JIS認証および主要な防火構造認定の取得等の準備が整いましたので、販売を開始します。フェノールフォーム断熱材製品は、いずれもノンフロン発泡で 1)最高レベルの断熱性能を有し、2)その断熱性能を長期にわたって維持でき、3)フェノール樹脂の特長を生かし優れた耐燃焼性を備える製品です。2000年10月の「ネオマフォーム」の発売以来、戸建住宅から、一般建築、産業用途などさまざまな分野で幅広く採用されてきましたが、とりわけ戸建住宅の中で高い断熱性能を目指す住宅に多く採用されており、このたび「ネオマゼウス」が加わることで、よりその展開が広がることが期待されます。



情報提供: 旭化成建材

「スマートHEMS」に新機能、他社製品との接続拡充

パナソニックは3月21日、家電や住宅設備をインターネットでつなげて暮らしを便利で快適にするIoTシステム「スマートHEMS」の機能を拡充し、つながる機器を14社27機種に増やす。スマートHEMSの中核となるホームゲートウェイ「AiSEG2(アイセグ2)」をバージョンアップし、自社製品だけでなく他社製品にも幅広く接続できるようにした。たとえば三菱電機のエアコン・エコキュート、リンナイのガス給湯器・ハイブリッド給湯暖房システム、パナソニック・アルファ・ゴール・三協立山・美和ロック・LIXIL・YKKAPの電気錠システムなど。すでに外出先からスマートフォンでエアコンや照明の電源をつけることができるが、新たに床暖房や風呂の湯張りが可能に。また、これまででは、夏場に一定の湿度を超えると自動でエアコンの除湿運転を開始できたが、新たに冬場の加湿運転も可能にした。気象警報情報をもとに電動窓シャッターを自動で閉めるなど、外出時の不安解消にも対応する。AI機能(AIソーラーチャージ)も装備。AIが翌日の天気予報を確認して太陽光の発電量と余剰電力を予測し、余剰電力があればエコキュートのお湯を自動で沸きあげて買電量を削減することができる。



情報提供: 新建ハウジング